

# 一般質問通告書 3月議会

令和6年3月14日

番号	件名	氏名
1	中間貯蔵施設の視察について	海下 竜一郎
2	野良猫避妊去勢費用助成金について	海下 竜一郎
3	「道の駅」・「海の駅」の併用について	古泉 直紀
4	イベント等を活用した関係人口等の増加策	古泉 直紀
5	中間貯蔵施設に対する町民の反応と町民への今後の対応について	清水 康博
6	各種証明書のコンビニ交付について	柏田 真一
7	上関中学校の取り組みと高校生との連携について	柏田 真一
8	政策の検証を	秋山 鈴明
9	統廃合の議論を支えるビジョンづくり	秋山 鈴明
10	中間貯蔵施設計画、判断についての町長の考えを問う	山戸 孝
11	乾式貯蔵施設への視察は本当に必要な事業か	山戸 孝

6人11件

## 定例会一般質問通告書

令和6年第1回上関町議会定例会（3月）

◆質問者1 海下 竜一郎	
質問事項	質問要旨
中間貯蔵施設の視察について	<p>中間貯蔵施設を理解していただくため、住民に直接現物を見て理解してもらうために昨年12月から東海第二発電所の視察を行ってきた。視察に参加した住民の方からのセキュリティや安全性に対しての信頼の声を聞き、やはり実際に見て触ってもらうことが重要だと思った。</p> <p>来年度予算にも引き続き視察の予算が計上されているが、参加された住民の感想があれば伺うとともに来年度に向けての今後の方針についても併せて伺いたい。</p>
野良猫避妊去勢費用助成金について	<p>野良猫の増加要因は複数考えられ、飼い主からの放棄・不適切な飼育管理・繁殖制御の不十分など挙げられる。その事によって迷惑を被る方も多く住民間のトラブルの原因となる深刻な課題でもある。</p> <p>そのような中でも、個人的に野良猫の去勢手術や保護等を行い、地域への迷惑を軽減させようと活動している方が町内には多くいる。しかし、手術費は高額で個人で行うのは難しい。</p> <p>そこで地域と行政と活動団体等が連携し野良猫の適切な管理と避妊去勢プログラムを推進することは地域全体にとって有益だと考えている。野良猫も地域猫としてきちんと管理していけば、将来的には観光資源になりうると思っている。</p> <p>本町でもこのような取り組みが必要と考えるが町長の考えは。</p>

◆質問者2 古泉 直紀	
質問事項	質問要旨
「道の駅」・「海の駅」の併用について	<p>道の駅「上関海峡」は平成26年12月のオープン以来、来場者も増加傾向にあると認識している。陸に「道の駅」があるように、海にも「海の駅」というものがある。</p> <p>これは国土交通省に申請して登録されるものであり、その条件は「来訪者が利用できる船舶係留施設があること」「海の駅に関する情報提供のためのガイドを配置していること」「来訪者が利用できるトイレを有するもの」事であり、上関海峡は「ガイドの配置」以外はすでに備わっていると考える。「ガイドの配置」も観光協会の施設を活用すれば条件を満たすことができる。</p> <p>「花咲く海のまち上関町」をもっと広く認知してもらうためにも「海の駅」登録を早急に行うべきだと思うが町長の考えは。</p>
イベント等を活用した関係人口の増加策	<p>「城山歴史公園桜まつり」は平成23年から始まりコロナ禍での中止もあったが、来客者も増加し年々知名度も上がってきていて町の産業観光の活性化に大きく寄与するイベントであると考えている。</p> <p>祭の開催期間に限らず、河津桜を見るために上関町を訪れる「交流人口」は年々増加していると思うが、上関の景色の美しさに感動・感激をし、繰り返し訪れることで地域と多様に関わりをもつようになる「関係人口」を増やすことが重要ではないかと考えます。今回の桜まつりの来場者からも、瀬戸内海の風景が好きで将来的に移住したいと思っている人もいるという話を聞いた。</p> <p>上関町は他にも多くのイベントがあり、これらをPRすることで「関係人口」を増やす一つの方策ではないかと考えている。人口流出・減少対策としてまずはイベントによって上関町に関心を持ってもらい、繰り返し訪れてもらうことで「関係人口」を増加させる仕組みに関する町長のお考えをお聞かせください。</p>

◆質問者3 清水 康博	
質問事項	質問要旨
1. 中間貯蔵施設に対する町民の反応と町民への今後の対応について	<p>昨年8月に中間貯蔵施設調査を受け入れ、半年以上経過しても町内で様々な動きがあるが、率直に町民の中で中間貯蔵施設に対する関心があまりないのではと感じる。東海村の視察参加者も予定人数の半数以下であり、共同通信のアンケートでも町民の一部で鶴呑みにはできないが6割が反対という結果が出ている。</p> <p>以上のことを踏まえ、次の質問をする。①調査を受け入れてからの町民の反応をどう感じているか。②現在町民への説明会を行っているのは中国電力のみだが町が説明会を開くことはあるのか。③中間貯蔵施設が永続的な処分場になる懸念があるという事に対する事業者の見解と国の見通しに際を感じるが町長はどう感じるのか。</p>
◆質問者4 柏田 真一	
1. 各種証明書のコンビニ交付について	<p>本町では行政の各種証明書を取得する際、町の窓口に出向く必要がある。山口県では15の市町でマイナンバーカードを用いてコンビニでそれを取得できるようになっているが上関町ではこのサービスは行われていない。</p> <p>このサービスを使えば必ずしも業務の効率化につながるわけではないが、出かけ先で急に証明書が必要になる場合や、職場が町外にある方も簡単に取得できるようになれば町民も非常に便利になる。</p> <p>全国でデジタル化が進んでいる中、本町も遅れをとらないためにも各種証明書のコンビニ交付の開始をしてもらいたいと考えるが町長の考えは。</p>
2. 上関中学校の取り組みと高校生との連携について	<p>上関中学校では2年前から上関町の歴史・観光案内のパンフレットを制作や、町の特産物を利用した商品開発、イベント等での販売などに取り組んでいる。しかしこのような活動も中学校時代で終わるのはとても残念だと思う。</p> <p>本町には高校はないが、近隣市町の高校生と連携しPRはできないか、教育長に尋ねる。</p>

◆質問者5 秋山 鈴明

1. 政策の検証を

前回「一般的な自治体が貰えない100億円の財源を得ながら財政が厳しいだとか人口減が著しく進んでいるだとか、町長が憂う状態になっていることをどう思うか」と質問したが、「その100億円がなかったら今、町はどうなっていたか」という回答だった。

私が尋ねたかったのはその100億円を否定しなかった訳ではなく「100億円得られたようなアドバンテージがあってもなぜ人口減少は避けられなかったのか」という事である。なぜ財源があっても町がよくなるのか、客観的に分析・検証しないと財源がいくらあっても解決しないのではないかという仮説が生まれる。

以上を踏まえ、①100億円以上のアドバンテージがあってもなぜ、財源難・人口減に効果をもたらせていないのかどうなのか。②転出対策としては効果が出ているかもしれないが子育て支援対策は移住施策として効果が出てない以上、より効果的な移住施策を練るべきではないか。

2. 統廃合の議論を支えるビジョンづくり

今後も人口減少が予想される当町では財政規模の縮小が不可欠である。これまでも行政改革に尽力してきたが余裕のない状態が続き、公共施設の維持管理費等が次世代に重くのしかかってくる。

公共施設やインフラの維持管理や長寿命化などにはこれ以上に努めていただきながら、予測される人口規模に適したスケールダウンや統廃合を恐れず進めていく必要があると考える。

しかしそれは住民の納得・合意が前提で非常に労力のかかる作業だと思う。次世代のために何を取捨選択していくか議論を進めていくあたり、町長の考えは。

◆質問者6 山戸 孝

1. 中間貯蔵施設、判断についての町長の考えを問う

前回中間貯蔵施設の建設についての議論は時間をかけて考えるという町長の考えを聞いた。その中で「民意を尊重する」「民意は議会」という答弁があったが、再質問において町長の任期中に判断するのかという問いかけには答弁を避けられた。

改めて伺う、①「民意を尊重する」「民意は議会」という言葉を合わせれば議会の判断をもって民意とする考えだと判断できるが、その受け止めでよいのか。そ

	<p>の場合、我々今議員の任期中かそれ以降の議会に判断を求めるのか。②町長の任期はあと約2年半だがその任期までに判断するのか。③住民投票など、住民に直接問うかたちは考えていないのか。④「住民の分断を避けるため」と十分な議論や情報提供もないまま調査容認の判断をした。そのため十分な議論や情報提供もないまま、同じように建設についての判断もするのはと懸念する住民も多い。住民の不信感をどのように解消し、「時間をかける」という言葉をどのように担保するのか。</p>
<p>2. 乾式貯蔵施設への視察は本当に必要な事業か</p>	<p>中間貯蔵施設の理解を深めるためと実施されている乾式貯蔵施設視察事業について、その必要性や有効性、町による住民への情報提供を後回しにしていることを疑問視してきた。また、町職員が視察後メディアに「安全性はしっかりしていると思う」とコメントしたが町職員がこれまで公の場やメディアに対し発信したことがあったのか。町職員が中間貯蔵施設は安全だと議論も検証もなしに発信したことは町長が意図したものだったのか。</p> <p>以上を踏まえ、①住民の視察への参加状況を見れば現時点での事業の必要性や優先順位は低く、住民への情報提供や町長自身の住民との意見交換などが優先されると考えるが、町長の考えは。②視察に行った町職員が中間貯蔵施設が安全だと発信したことは町長の意図と合致しているか。また職員の発言は役場としての公式の見解か。</p>